



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 加賀電子株式会社  
コード番号 8154 URL <https://www.taxan.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 門 良一  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 石原 康広 TEL 03-5657-0111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	396,243	△2.5	18,056	△11.9	18,379	△9.5	12,714	△20.5
2024年3月期第3四半期	406,458	△10.1	20,491	△21.2	20,311	△23.7	15,992	△16.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 17,790百万円 (△14.0%) 2024年3月期第3四半期 20,685百万円 (△13.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	241.97	—
2024年3月期第3四半期	304.44	—

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算出しております。  
なお、「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については潜在株式が存在しないため「—」と記載しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	307,898	163,428	53.0
2024年3月期	286,792	151,231	52.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 163,191百万円 2024年3月期 150,834百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	110.00	—	110.00	220.00
2025年3月期	—	110.00	—		
2025年3月期(予想)				55.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
2. 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しています。株式分割を考慮しない場合の2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は110円00銭、1株当たり年間配当金は220円00銭となります。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	555,000	2.3	26,000	0.6	26,000	0.1	18,000	△11.5	342.53

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
2. 2025年3月期(通期)における1株当たり当期純利益については、「1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）」に注記した株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	57,404,236株	2024年3月期	57,404,236株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	4,847,812株	2024年3月期	4,869,088株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	52,547,921株	2024年3月期3Q	52,530,414株

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算出しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料につきましては本日(2025年2月6日(木))、TDnetおよび当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、電子部品事業は在庫調整の影響や海外子会社の特定大口顧客向け取引終息などにより減収となりましたが、ソフトウェア事業およびその他事業が堅調に推移し、売上高は3,962億43百万円(前年同四半期比2.5%減)となりました。

売上総利益は、売上高減少の中で比較的好採算の製品の販売が伸長したことに加え、低収益であった大口取引終息などにもなうミックス良化もあり、前年並みの521億90百万円(前年同四半期比0.1%減)となりました。

営業利益は、当期に実施した賃上げによる人件費の増加や物流コスト上昇の影響などにより、販売費及び一般管理費が増加し、180億56百万円(前年同四半期比11.9%減)となりました。経常利益は、外貨建て預金残高増加にもなう受取利息増加などにより、183億79百万円(前年同四半期比9.5%減)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に計上した投資有価証券売却益(13億55百万円)や負のれん発生益(4億81百万円)の剥落などにより、127億14百万円(前年同四半期比20.5%減)となりました。

一方、当第3四半期連結会計期間(10月～12月)の業績につきましては、2024年3月期後半より本格化した電子部品事業における在庫調整局面は一部の有力顧客において解消しつつあり、回復基調が継続しています。

	前第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	増減	
			百万円	
売上高	406,458	396,243	△10,214	△2.5%
売上総利益 (利益率)	52,252 12.9%	52,190 13.2%	△62 0.3pt	△0.1% —
販売費及び一般管理費	31,760	34,134	2,373	7.5%
営業利益	20,491	18,056	△2,435	△11.9%
経常利益	20,311	18,379	△1,931	△9.5%
税金等調整前四半期純利益	22,385	18,462	△3,923	△17.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	15,992	12,714	△3,277	△20.5%
為替レート(期中平均) USドル	143円29銭	152円57銭	9円28銭	—

## &lt;参考&gt;直近3カ月の経営成績

	前第3四半期 連結会計期間 (自2023年10月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日)	増減	
			百万円	
売上高	131,413	137,178	5,764	4.4%
売上総利益 (利益率)	17,091 13.0%	18,056 13.2%	965 0.2pt	5.7% —
販売費及び一般管理費	10,475	11,502	1,026	9.8%
営業利益	6,615	6,554	△60	△0.9%
経常利益	6,365	7,101	736	11.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,587	4,773	185	4.0%

セグメントごとの業績概況は次のとおりであります。

①電子部品事業(半導体、一般電子部品、EMS<sup>(注1)</sup>などの開発・製造・販売など)

当事業では、部品販売ビジネスは、これまで堅調に推移した加賀FEI株式会社におけるSoC<sup>(注2)</sup>製品の販売が減速するなど主要顧客における在庫調整の影響や、株式会社エクセルの海外子会社における特定大口顧客向け取引終息などにより、低調に推移しました。EMSビジネスでは、車載向けが引き続き堅調に推移し、産業機器向けが回復したことに加え、空調機器向けは主要顧客における在庫調整の影響を受けつつも第2四半期より見られた回復傾向が継続したことなどから堅調に推移しました。

これらの結果、売上高は3,462億12百万円(前年同四半期比3.2%減)、セグメント利益は135億68百万円(前年同四半期比20.9%減)となりました。

(注1) Electronics Manufacturing Serviceの略語。製品の開発・生産を受託するサービス。

(注2) System on a Chipの略語。ある装置やシステムの動作に必要な機能のすべてを、一つの半導体チップに実装する設計手法。

②情報機器事業(パソコン、PC周辺機器、各種家電、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など)

当事業では、パソコン販売ビジネスは、教育機関向けは好調を維持しましたが、量販店向けは主要PCメーカーにおける商品ラインナップ減少の影響を受け低調に推移しました。加えて、LED設置ビジネスは前々期より本格展開していた大口案件が一巡したことにより売上高は減少しましたが、比較的収益性の高いセキュリティソフトの販売が好調であったことなどから、利益率は向上しました。

これらの結果、売上高は269億53百万円(前年同四半期比10.9%減)、セグメント利益は19億53百万円(前年同四半期比1.6%増)となりました。

③ソフトウェア事業(CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発など)

当事業では、CG映像制作の受注が堅調に推移し、売上高は20億70百万円(前年同四半期比14.0%増)、セグメント利益は3億8百万円(前年同四半期比17.5%増)になりました。

④その他事業(エレクトロニクス機器の修理・サポート、アミューズメント機器の製造・販売、スポーツ用品の販売など)

当事業では、PC製品およびPC周辺機器のリサイクルビジネス、およびアミューズメント機器やスポーツ用品の販売が順調に推移し、売上高は210億6百万円(前年同四半期比26.7%増)、セグメント利益は20億97百万円(前年同四半期比97.9%増)となりました。

<セグメント別業績の状況>

		前第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	増減	
		百万円	百万円	百万円	
電子部品事業	売上高	357,794	346,212	△11,581	△3.2%
	セグメント利益	17,148	13,568	△3,580	△20.9%
情報機器事業	売上高	30,266	26,953	△3,313	△10.9%
	セグメント利益	1,921	1,953	31	1.6%
ソフトウェア事業	売上高	1,816	2,070	254	14.0%
	セグメント利益	262	308	45	17.5%
その他事業	売上高	16,581	21,006	4,425	26.7%
	セグメント利益	1,059	2,097	1,037	97.9%
合計	売上高	406,458	396,243	△10,214	△2.5%
	セグメント利益	20,491	18,056	△2,435	△11.9%

(注) 「セグメント利益」については、各セグメントでは調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値で記載しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,078億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ211億6百万円の増加となりました。

流動資産は2,608億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ161億72百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が58億96百万円、棚卸資産が106億9百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は470億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億33百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が23億41百万円、投資有価証券が25億11百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は1,444億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ89億8百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が94億89百万円増加したことによるものであります。

純資産は1,634億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ121億97百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益127億14百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、2024年5月9日に公表いたしました予想数値に変更ありません。今後、修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	66,596	72,493
受取手形	900	1,952
電子記録債権	10,146	8,671
売掛金	101,528	101,111
有価証券	171	163
商品及び製品	37,999	46,688
仕掛品	1,878	3,201
原材料及び貯蔵品	14,861	15,457
その他	10,770	11,261
貸倒引当金	△223	△199
流動資産合計	244,629	260,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,266	9,323
機械装置及び運搬具（純額）	7,647	10,089
工具、器具及び備品（純額）	1,362	1,250
土地	6,036	5,879
建設仮勘定	2,824	932
有形固定資産合計	25,135	27,476
無形固定資産		
のれん	16	—
ソフトウェア	2,021	1,745
その他	54	46
無形固定資産合計	2,092	1,791
投資その他の資産		
投資有価証券	10,472	12,984
繰延税金資産	1,179	768
破産更生債権等	5,015	4,812
その他	3,340	4,134
貸倒引当金	△5,073	△4,871
投資その他の資産合計	14,934	17,828
固定資産合計	42,162	47,096
資産合計	286,792	307,898

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	71,392	80,882
短期借入金	10,604	15,706
1年内償還予定の社債	—	5,000
未払費用	8,419	5,819
未払法人税等	2,238	2,328
役員賞与引当金	437	13
その他	11,709	11,951
流動負債合計	104,803	121,703
固定負債		
社債	10,000	5,000
長期借入金	10,500	5,500
繰延税金負債	3,241	5,300
役員退職慰労引当金	94	93
退職給付に係る負債	2,342	2,503
資産除去債務	660	684
その他	3,918	3,683
固定負債合計	30,757	22,766
負債合計	135,560	144,469
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	14,849	14,885
利益剰余金	110,250	117,185
自己株式	△5,603	△5,579
株主資本合計	131,629	138,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,075	4,078
繰延ヘッジ損益	21	5
為替換算調整勘定	15,803	19,575
退職給付に係る調整累計額	303	906
その他の包括利益累計額合計	19,204	24,566
非支配株主持分	396	237
純資産合計	151,231	163,428
負債純資産合計	286,792	307,898

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	406,458	396,243
売上原価	354,206	344,053
売上総利益	52,252	52,190
販売費及び一般管理費	31,760	34,134
営業利益	20,491	18,056
営業外収益		
受取利息	606	999
受取配当金	241	219
受取手数料	113	92
その他	552	782
営業外収益合計	1,513	2,093
営業外費用		
支払利息	669	602
持分法による投資損失	33	34
為替差損	686	882
正味貨幣持高に関する損失	162	139
その他	141	111
営業外費用合計	1,693	1,770
経常利益	20,311	18,379
特別利益		
固定資産売却益	15	37
投資有価証券売却益	1,355	276
負ののれん発生益	481	—
関係会社清算益	480	—
その他	2	3
特別利益合計	2,334	317
特別損失		
減損損失	16	—
固定資産除却損	3	7
投資有価証券評価損	233	219
その他	5	8
特別損失合計	259	235
税金等調整前四半期純利益	22,385	18,462
法人税、住民税及び事業税	3,898	4,223
法人税等調整額	2,489	1,814
法人税等合計	6,388	6,037
四半期純利益	15,997	12,424
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,992	12,714
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	5	△290

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	1,003
繰延ヘッジ損益	△0	△16
為替換算調整勘定	4,542	3,752
退職給付に係る調整額	△8	603
持分法適用会社に対する持分相当額	111	23
その他の包括利益合計	4,687	5,366
四半期包括利益	20,685	17,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,674	18,077
非支配株主に係る四半期包括利益	10	△286

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

〔「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用〕

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	3,030百万円	3,239百万円
のれんの償却額	24	16

## (セグメント情報等の注記)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	357,794	30,266	1,816	16,581	406,458	—	406,458
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,755	7,181	1,109	4,245	15,291	△15,291	—
計	360,549	37,448	2,926	20,826	421,749	△15,291	406,458
セグメント利益	17,148	1,921	262	1,059	20,392	99	20,491

(注) 1. セグメント利益の調整額99百万円には、セグメント間取引消去99百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

電子部品事業において、481百万円の負ののれん発生益を計上しております。これは主に、加賀FEI株式会社がCandera GmbHの株式を取得した際に発生したものであります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	346,212	26,953	2,070	21,006	396,243	—	396,243
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,691	7,505	911	4,263	15,373	△15,373	—
計	348,904	34,458	2,982	25,270	411,616	△15,373	396,243
セグメント利益	13,568	1,953	308	2,097	17,927	128	18,056

(注) 1. セグメント利益の調整額128百万円には、セグメント間取引消去128百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。